

目標達成計画

作成日：平成 24年 12 月 28 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	8	権利擁護に関する制度についてパンフレット等設置しているが、ご家族様への説明や啓発が不十分である。	制度をご家族様や外部の方にとって頂けるように啓発活動を行っていく。	<ul style="list-style-type: none"> ・見えやすいところにポスター掲示を行う。 ・パンフレット等の設置していることがわかるように設置の仕方を工夫する。 ・広報紙に制度について説明のコーナーを設ける。 	2ヶ月
2	10	運営に関することでご家族様や利用者様からの意見がほとんど出ず、意見の反映ができていない。	ご家族様や利用者様の意見が出やすい雰囲気作りを行う。また意見が出やすいように信頼関係を築くとともに関わりを多く持つ。	<ul style="list-style-type: none"> ・ご家族様が面会へ来られた時や電話連絡をする際、困っていること等ないか尋ねるようにする。 ・行事などでご家族様が「集まれる場」を設け、ご家族様同士、話ができる機会を作り意見が出やすい環境を作る。 	12ヶ月
3	35	重度化や終末期ケアのマニュアル等あるが、実践はなく職員の心構えが十分ではない。	重度化した場合や、終末期ケアについて学ぶ	<ul style="list-style-type: none"> ・勉強会にて理解を深めると共に、終末期の看とりを想定した実践形式の勉強会を行う。 	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。

注) 完成したら市町村及び評価機関に提出して下さい。